

## 2022.05.20 (金) 岩手日日「地域盛り上げる素晴らしさ力説

### 地域盛り上げる 素晴らしさ力説

瀬川さん

講演・大迫高

西和賀町でエコツ

アーなどを主催する

ネビラキ代表の瀬川

然さん(31)による

#### 花巻

講演会は18日、花巻市大迫町の県立大迫高校(三田正巳校長、生徒56人)で開かれ、生徒たちが地元の魅力を発信して、地域を盛り上げることの素晴らしさに理解を深めた。

講演会は同校の大迫アクティベートプロジェクトの開講式に合わせて実施。全校生徒、教職員、地域住民らが聴講し、瀬川さんは「もうひとつのくじづくり」と題して講演した。

瀬川さんは西和賀町出身で、西和賀高校卒業後、西和賀産業公社に入社。20

10年に退社してネビラキを立ち上げた。ネビラキでは錦秋湖カンジキスノート、レッキング、カヌーツアー、森林ヒーリングなどのツアーを同町で開催しているほか、20年には錦秋湖の湖畔にネビラキカフェをオープンさせた。

エコツアーを実施する意義について「インターネットの動画や情報は、受け手が何をしなくても入ってくる。便利だが、人の感受性は弱くなっているのではなにかと思っていた」と語り、五感で楽しめるイベントを考案した経緯を語った。

同町に対する思いは強く、「町の中の景色を変えたい」と力説。町内で問題となっている放置された空き家を解決することを目標とし、「景観をきれいにして、若い人たちが戻って来られる環境を整えたい」と語った。



西和賀町に対する思いを語るネビラキの瀬川さん